

長浜北高等学校 同窓会報 第4号

令和5年8月1日

【発行】 滋賀県長浜市平方町 270 滋賀県立長浜北高等学校 同窓会事務局 【印刷所】 有限会社下村印刷所

夏の終わりに・・・

同窓会会長 月瀬 毅



八月に入り、ひとときわ敵しい日差しが照りつけておられますが、同窓会会員の皆様には変わらさずお健やかに過ごされることを存じます。

今年もそろそろ、お盆を間近に控える季節となりました。子供の頃は、夏休みの一大イベントとして2つ上の姉と一緒に母親の実家に泊まりに行くのが、お盆の恒例行事でした。

祖父母や従妹たちとお墓参りしたあとに、スイカを食べ、夜には庭先の小さな池の周りで花火大会を楽しみました。

そして夜のクライマックスは、従妹たちと一緒に大きな蚊帳の中で眠るのですが、枕投げをしたり、怪談話で盛り上がり夜中まで大騒ぎをして、祖父によく怒られていたのを昨日の事のように覚えています。

やがて大人になると、お盆は一大イベントから単なる夏の大型連休といった位置づけになり、子供の頃のような特別な感覚は次第に薄れていきました。

しかし、今年のお盆は私にとっては特別なものとなりました。

今年二月に母親を癌で亡くしました。

七年前に乳癌の摘出手術をしたのですが、昨年の暮れごろから容体が悪化し、緊急入院しました。最初の発見が遅かったため手術に踏み切った時には既に、リンパを経由して数箇所に転移が見られたものが時間を掛けて、ゆつくりと母の身体を虫食んでいったのです。

そして誕生日を2日後に控えた2月3日にこの世を去りました。

入院時はコロナ禍という事もあって、なかなか面会も叶わなかった中、主治医の先生の特別な計らいで、姉と一緒に母への直接面会が許さ

れました。ニュースなどでよく見る、防護服のようなものを着せられ、完全防備のもと病室に入ると、酸素マスクをつけ苦しうに寝そべっている、まるで別人のように痩せこけた母をベツトに見つけました。

母は私たちを見るなり「あんたら、忙しいのに、よう来てくれたなあ・ありがとう。会いたかったんや・・・」と小さな声で呟きました。

私は涙を必至にこらえて母親の手を強く握りしめ「なかなか見舞いに来れなくてごめんなあ・・・」そう答えるのが精一杯でした。

そして、この会話が私と母が交わした最後の言葉となりました。

いつも控えめで、父親とは違い弱弱しかった母が生死の境を彷徨いながら必死に病と闘っている姿を見て涙をこらえる事が出来なくなりました。

「人間は強くなつていっていい。弱いままでいいんです。人は強くなると他人を見下したり、高圧的な態度をとるようになる。でも、弱いままの人間は他人を気遣い、互いに助け合っで懸命に生きようとする。だから人は弱くていいんです」誰かがこんな話をしていたのを、ふと思いつきました。

思い起こせば、小さい頃からわんぱくだった私はいつも母に苦勞を掛け放しで親孝行なんて一度も出来た試しがなかった事が本当に悔やまれました・・・

今年のお盆は白提灯を灯し、仏壇には飾り付けを施し、迎え火を焚いて、しっかりと母を迎える準備をしたと思います。

嫁ぎ先から姉も孫やひ孫を連れて帰って来てくれます。

最後まで私を大切に育ててくれて、色々な事を私に教えてくれた母を、大勢で賑やかに迎えて、今まで一度も出来なかった親孝が今年のお盆に初めて実現出来るので。

事務局からのお願い

今回、第4号の同窓会報(桐明)は、会員の皆様のもとにお届けさせていただきます。また長浜北高等学校ホームページへの掲載もしております。なお、令和6年は、ホームページへの掲載だけとなります。

名簿等の販売について

【旧長浜北高校】 「創立100周年記念誌」 ¥5,000
「同窓会名簿」(平成27年度版) ¥5,500
【旧長浜高校】 「同窓会名簿」(平成29年度版) ¥4,700

いずれも、まだ在庫がありますので、ご希望者に販売します。

【販売数】 いずれも、おひとり様1冊とさせていただきます。

【申込方法】 電話、FAXでお願いします。

電話番号 0749-62-0238

FAX 0749-65-1341

※新規に同窓会名簿の発行予定はありません。

運営協力金について

運営協力金にご協力いただける方は以下の振込先にお振り込みください。

ゆうちょ銀行

口座記号番号 00960-5-22377

振込先名 長浜北高同窓会

ゆうちょ銀行以外の金融金からは以下の振込先にお振り込みください。

店番「〇九九店(ゼロキュウキュウ)」

預金種目「2 当座預金」口座番号「0022377」

一口1,000円となっておりますが、できれば二口以上のご協力宜しくお願いいたします。

※営協力金は、同窓会報の発行や同窓会の運営資金として活用させていただきます。

「転んだその先に」

校長 北村 登志子



同窓会会員の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は、本校教育活動に対しご理解とご支援を賜り、

厚く御礼申し上げます。数年間にわたり世界情勢に甚大な影響を与えてきた新型コロナウイルス感染症は、ようやく5月に感染法上の位置づけが5類となり、インフルエンザ等と同様の扱いとなっています。

社会の様々な場面においても、いわゆるコロナ以前の状況に戻ってきました。この際、コロナ禍にあったこの数年間を、単に「失われた時間」として嘆くのではなく、特殊な状況であったが故に気付いたことや学んだことがあり、ICTをはじめとする技術革新を一層進展させるきっかけとなったと捉え、前向きに歯車を回していくことが重要であると考えます。

さて、今春には、第5期生269名が本校を巣立っていきました。進路先の内訳は、国公立大学18名、私立大学185名、短期大学11名、専門学校43名、就職4名等となっています。今春の卒業生（第5期生）も進学・就職ともに、それぞれ自身の希望を叶えるべくよく努力してくれました。第1期生から第5期生までの進学率は95%超であり、「湖北の中核的な進学校」としての実績を積み重ねてくれたと考えています。



この4月には第8期生232名が入学しました。平成28年の開校時には1学年8クラス320名でスタートしましたが、湖北地域の生徒数の減少等により、令和5年度は、3年生6クラス、2年生7ク

ラス、1年生6クラスの3学年合計で19クラスとなっております。今後は、刷新した学校ホームページ等の活用を進め、これまで以上に学校の情報を発信していきたいと考えています。

令和4年4月より成年年齢が18歳に引き下げられ、高校生であっても18歳の誕生日を迎えた日から成年となり、自分で決定し自分が責任を負う、という場面が増えてきました。

とは言うものの、ある日突然大人になることはできません。生徒諸君には、折に触れて「自分で思考し、判断し、決定し、責任を持つ」というプロセスを高校在学中から何度も経験してほしいと伝えています。

ここ数年のデジタル化の加速により、近い将来AIが台頭し労働力としてのヒトの存在を脅かしかねないとも言われています。しかし、見方を変えれば、「一人にしかできないこと、人としての意味や価値を再定義するまたとないチャンス」という捉え方もできます。

高校在学中に成年を迎える生徒諸君には、転んでもただでは起きぬ、という前向きな発想で急速に変化する社会を生き抜いてほしいと切に願ひ、高校生活がその土台づくりとなるよう努めてまいります。

会員の皆様におかれましては、どうか後輩たちを支え、見守っていただきますようお願いいたします。また、ご自身の健康に一度ご留意いただけますとともに、引き続き本校教育の推進にご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

第5回 同窓会入会式

新入会員 計269名 歓迎!

☆代表幹事 河崎 信吉 沢田 朝陽

令和5年2月28日(火)、本校体育館において、第5回桐明会入会式が行われ、269名の卒業生が新たに桐明会に入会しました。会長の月瀬毅氏の入会歓迎のお言葉、桐明会幹事の委嘱に続き、代表幹事が桐明会より記念品をいただき、そのお礼の言葉を述べ、また、入会の挨拶を行いました。



卒業証書授与式

令和5年3月1日(水)に本校の第回卒業証書授与式が挙行されました。

ご来賓の方々、保護者、教職員の見守るなか、卒業生の代表者が、3年間の思い出とこれからの抱負を答辞の中で述べました。この日、269名の生徒が母校を巣立っていきました。

第5期生は、コロナ禍の中、社会生活上いろいろな制限があり、一人ひとりの行動や集団生活での心がけが問われながらの学校生活を送りました。社会情勢的に実施が危ぶまれる中、何とか長崎方面への修学旅行が実施できました。あらゆる制限の中で、高校生活の3年間、何ができるかを考えた学年でもありました。

高校生活で得た経験を元に、卒業生たちが今後大きく羽ばたいてくれることを期待しています。



母校の先生方の人事異動(敬称略)



ご 転 出		異 動 先	
職 名	氏 名	教 科	異 動 先
教 頭	三木 崇史	一	八日市高校
教 諭	田中 栄樹	地歴公民	米原高校
教 諭	後藤 法隆	地歴公民	退職
教 諭	笹原 敏幸	数 学	虎姫高校
教 諭	土田 久弥	理 科	伊吹高校
教 諭	高森 広治	保 体	退職
教 諭	池田 芳恵	英 語	米原高校
教 諭	久米 由紀子	英 語	退職
養護教諭	小林 恭子	一	石山高校
臨時講師	原田 好造	英 語	退職
臨時講師	松山 拓人	英 語	彦根東高校(新規採用)
主 査	後藤 萌子	一	湖北農業農村振興事務所

ご転出の諸先生方には、在职期間の長短にかかわらず、本校発展のためにご尽力をいただきましたことを、卒業生一同感謝申し上げます。

ご 転 入		前 任 校	
職 名	氏 名	教 科	前 任 校
教 頭	梅津 正文	一	保健体育課 主査(新規採用)
教 諭	木村 日菜	地歴公民	彦根工業高校
教 諭	田中 成幸	地歴公民	彦根工業高校
教 諭	瀬戸川 信江	英 語	虎姫高校
養護教諭	山本 愛子	一	彦根工業高校
臨時講師	森田 恭司	理 科	一
臨時講師	越間 徳子	英 語	野洲高校
臨時講師	山本 真知子	英 語	伊香高校
主 事	山本 美来	一	湖北農業農村振興事務所

これからの本校発展にご尽力をお願いします。

寄稿 地元の地域活性化のために

旧長浜北高校平成18年卒業

河島 珠希



盛夏の候、長浜北高校同窓会会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。長く続いた

この度、在学中にお世話になった後藤先生が同窓会の事務局に携わっておられたことから職場に連絡をいただき、僭越ながら寄稿させていただきました。景気も回復へ向かっていると期待する次第です。

私は大学卒業後、株式会社中広に入社し、地域みっちゃく生活情報誌『ほてじゃこ倶楽部』というフリーマガジンを長浜市・米原市で毎月発行する仕事に携わっています。弊社は同様の情報誌を全国31都道府県で137誌、約1,098万部発行しておりますので、皆様もどこかでご覧いただいたことがあるかもしれません。『ほてじゃこ倶楽部』では、地域の自然や歴史、伝統、文化などを取材した巻頭記事に加えて、衣食住、健康、習い事、レジャー、観光、金融、求人など、生活に役立つ広告情報やクーポンを掲載しています。地域の情報を一軒一軒に届けることで地域愛を育み、また、地元のお店を利用していただくことで経済の活性化を図り、地域に貢献していく仕事です。

現在は9名のスタッフと共に日々地域を奔走しております。2010年に旧長浜北高校が100周年を迎えた折、これまでのあゆみや記念事業などを題材に、表紙と巻頭記事で紹介しました。現在は学校統合に伴い校歌や校舎も変わりましたが、またとない機会に母校の歴史を届けられたことを誇りに思います。

この仕事を通して、地域のお店や企業、行政と関わることも多く、さまざまな悩みや課題に触れる機会がたくさんあります。その中で、日々感じる課題として、人口減少という点が挙げられます。

長浜市の統計でも、2005年に人口のピークを迎えて以降、減少が続いていると発表されています。出生数減少だけでなく転出超過の状況が続き、若者世代、とりわけ女性の人口減少も顕著です。生産年齢人口が減少することで、企業の人材不足、経済の鈍化という問題もあらわになっていきます。このような状況下で、地域で働く私たちに何ができるのか、日々考えながら業務に励んでいます。

また、弊社は地域の小・中・高校生を対象とした、地元企業を紹介する冊子も発行しています。そのうちの一誌が、長浜北高校にもお渡ししている高校生のための就職応援本『Start!』です。地元で活躍する会社の情報や就職に役立つ知識を紹介し、何をしたいのか、社員はどのような働き方をしているのかを伝えることで、地元の高校生に「働くイメージ」をより具体的に持つてもらいたいと考えています。企業と学生のマッチング率を高めて、地域で働く人を増やし、未来を創る素敵な出会いをサポートしたいという思いです。

私自身、大学卒業後、当初地元での就職は重視していませんでした。リーマンショックの翌年で就職難でもありましたが、地元企業を知らなかったことが大きな

要因でした。当時は大手の就職情報サイト以外で情報を収集するツールがほとんどなく、また家族に聞いている企業を多くは知らなかったことが影響しました。

仕事を通じて多くの企業と出会い、地元の隠れた名企業や、世界で活躍している企業がたくさんあることを知りました。長浜市がたくさんの魅力を持つ街であること、地域で活躍できる場があることを多くの人に知ってもらい、よりよい未来を築くための一助になればと感じています。

長浜開町450年にあたる今年は、「長浜450年戦国フェスティバル」と題して、一年を通してさまざまなイベントが盛大に行われます。コロナ禍から一転して、長浜市を盛り上げたい、長浜という街をあらためて好きになってもうりたいとの思いで、『ほてじゃこ倶楽部』でもさまざまなコラボ特集を実施しています。

同窓会会員の皆様も、ぜひこの機会にさまざまな形で地域を盛り上げていただければうれしく思います。末筆ではございますが、酷暑の折、同窓会会員の皆様のご健勝を心よりお祈りいたします。

現在の母校

主な進路実績(進学は合格延べ数)

年度 (生徒数)	四年制大学		短期大学		看護医療 専門学校	就職
	国公立	私立	国公立	私立		
H24(236)	38	520	1	15	24	2
H25(195)	37	331	1	12	25	1
H26(199)	19	399	0	17	26	4
H27(197)	21	394	0	10	35	3
H28(158)	16	318	3	10	11	0
H29(157)	16	201	0	17	30	2
H30(314)	20	388	2	23	58	7
R1(309)	12	398	1	24	43	2
R2(306)	11	362	0	40	34	5
R3(271)	13	292	1	25	46	0
R4(269)	19	408	2	15	47	4

令和4年度卒業生の主な合格大学

- ◎国公立大学
滋賀大学 滋賀県立大学 金沢大学 金沢美術工芸大学 長野県立大学
- ◎私立大学
関西大学 近畿大学 同志社大学 立命館大学 龍谷大学 京都産業大学 大谷大学 京都橋大学 京都女子大学 京都芸術大学 佛教大学 金沢工業大学 岐阜聖徳学園大学 中京大学 名城大学 ひろこしリハビリテーション専門学校 びわこ学院大学 聖泉大学 長浜バイオ大学

令和4年度 事業報告・会計報告

- (1) 令和4年度 事業報告
 令和4年 6月 7日(火) 常任幹事会
 8月 1日(月) 桐明会報第3号発行(HPIに掲載)
 8月 28日(日) 第4回桐明会総会
 令和5年 2月 28日(火) 第5回桐明会入会式(269名)

(2) 令和4年度 会計報告(案) (令和4年4月1~令和5年3月31日)

収入の部	予算	決算	備考
前年度繰越金	¥5,100,037	¥5,100,037	
入会金・終身会費	¥1,355,000	¥1,345,000	卒業生269人×5,000円
雑収入	¥20,000	¥47	利子 47円
運営協力金	¥0	¥4,670	1名
収入合計	¥6,475,037	¥6,449,754①	

支出の部	予算	決算	備考
会議費	¥100,000	¥907	常任幹事会お茶代
事業費	¥120,000	¥687,944	通信費 6,384円 会報 Web版作成費 41,800円 公式ホームページ制作費 550,000円 振込手数料 1,760円 名簿メンテナンス契約料 88,000円
卒業記念品	¥298,100	¥224,884	卒業生269人×1,100円
予備費	¥5,956,937	¥0	
支出合計	¥6,475,037	¥913,735②	

差引残高 ①-② ¥5,536,019

- (3) 令和5年度 事業計画
 令和5年 6月 5日(月) 常任幹事会
 8月 1日(火) 桐明会報第4号発行
 8月 27日(日) 第5回桐明会総会
 令和6年 2月 29日(木) 第6回桐明会入会式

演劇部 第43回滋賀県高等学校総合文化祭演劇部門最優秀賞を受賞

第43回滋賀県高等学校総合文化祭演劇部門で演劇部が最優秀賞(優勝)を受賞し、初の近畿大会出場を果たしました。顧問の松井圭三先生にお話を伺いました。



事務局: 初の近畿大会出場、おめでとうございます。

松井: ありがとうございます。

事務局: 最優秀賞を受賞できた勝因は何でしょう。

松井: 今年は部員に恵まれ、全員の力を結集していい舞台ができたと思います。

以前は県内に20以上の演劇部がありましたが、入部者の減少や指導者の不在などが原因で多くの学校の演劇部が廃部に追い込まれ、現在は16校になってしまいました。そんななかで長浜北の演劇部は25人の部員がいて滋賀県内では最大の部員数を誇り、活発に活動している元気な演劇部だと自負しています。その25人全員(2人はスタッフ)が各シーンで持ち味を発揮してくれました。

事務局: 普段の練習はどのように行っているんですか。

松井: 本校の演劇部にはありがたいことに広い部室があり、そこには音響に加え照明設備も整っています。日々の練習で音響や照明を使って動きを練習したり、本番さながらに演技

の練習ができます。時には友人や先生方を招待してミニ発表会などもやっています。

事務局: どういう点に重点を置いて、部員を指導していますか。

松井: 見に来てくれた人たちがどんなに自分の演技をほめてくれるかが、大会で賞を受賞しようが、謙虚さと感謝の気持ちは決して忘れないように言い続けています。演じる者が謙虚さと感謝の気持ちを忘れた瞬間、それはすべて舞台上の演技に出てしまうからです。謙虚に感謝の気持ちをもって率先して他人のために動けるようになるためには想像力が必要です。その想像力こそが演劇に一番必要なものだと考えています。

事務局: 今後の目標は。

松井: これからも演劇部にもっと関心を持ってもらえるように高文祭やブロック大会だけでなく、自主公演を活発に行っていくと思っています。そのためにも見に来てくれた人たちに「来てよかった」と言ってもらえるような楽しい舞台を作っていきたいです。そのことが新入部員獲得にもつながってほしいです。

事務局: ありがとうございます。今後の更なる飛躍を期待します。



令和5年度 校外学習 令和5年4月21日(金)

学校生活 1年生

天候に恵まれた、4月21日(金)第1学年は長浜市内散策と大縄跳び大会をメインにした校外学習を実施しました。本校をクラスごとに徒歩で出発し、豊公園からはグループごとにチェックポイントである曳山博物館、長浜別院大通寺、長浜八幡宮でチェックを受け、質問に答えるウォークラリー形式で長浜市内の観光地や風情を堪能しました。昼食を豊公園でとり、その後、クラス対抗大縄跳び大会を実施しました。優勝は5組でしたが、どのクラスも一致団結して、少しでもたくさん跳ぼうとする姿が印象的でした。クラス写真撮影後、本校に徒歩で戻り、解散となりましたが、クラスの団結や親睦を深める良い機会となりました。



学校生活 2年生

2年生の校外学習は、午前中、立命館大学を訪問しました。文系クラスは京都の衣笠キャンパス、理系クラスは滋賀のくさつキャンパスに分かれて大学の説明を聞き、その後、現役の大学生によるキャンパスツアーを体験しました。午後は全クラスが京都で合流し、京都御所の駐車場から、班別自主研修を行いました。生徒たちは班ごとに昼食を楽しみ、京都の歴史を学び、京都の風情を感じていました。



学校生活 3年生

3年生は、名古屋市で校外学習を行いました。午前中は、東山動物園でクラスごとの集合写真を撮り、その後、動物園内でグループでの自主研修を行いました。午後は劇団四季によるミュージカル「キャッツ」を鑑賞しました。ミュージカル作品にはキャストの演劇から照明、音響、大道具、演出に至るまでプロの技に感動し、全日程予定通り無事終了しました。



令和5年度 同窓会総会のご案内

今年度の同窓会総会を下記の要領で実施いたします。同窓生のみならずのご参加をお待ちしております。参加いただける方は、準備の都合上、8月18日(金)までに同窓会事務局までご連絡ください。

日時 令和5年8月27日(日) 午後4時～
場所 北ビワコホテルグラツィエ
備考 総会終了後に、懇親会を予定しております。ご参加いただける方には、当日会費を徴収させていただきます。
会費: 8,000円